

「あいつ、なにしてる?!」



立教大学紫光会

今は髪が乏しく、
髭もないですが。
2017年頃?

昭和52年卒
福島、白河高校出身
小林直司の巻

はじめに

- 紫光会の皆様、本当にお久しぶりです！S52卒の福島、小林直司と申します。突然、磯野会長から「あいつなにしてる」の寄稿依頼があり、面白可笑しくは書けないけど、繋ならとお引き受けしました。思い返してみると、私の人生の中で、この剣道部との関わりが大きな一部分になっているような気がします。現役の頃、石井先輩（当時コーチ）のお宅で食事をいただき、帰り際奥様におにぎりを頂いたこと、合宿の下見に清水に行ったとき、法月先輩、ご家族の方々から暖かく迎えて頂いたこと、嶋田先輩の豪快で気配りのあるお人柄（部にポンと10万置いていかれた）、地福師範、打木先生とは卒業後も福島合宿や塩山の自然館道場でお会いでき、地福師範には「小林君！」といつもお声掛け頂き、打木先生、奥様には生き様を教えて頂いたのかなと思っています。もちろん、同期の仲間、恐ろしく強かった1期、2期上の先輩たち、容赦のない後輩たちの存在、福島合宿で現役学生との関わりなどなど、「どんな人間になりたいか」という指針になっていたのかもしれない。というわけで、今のオレと過去のオレを振り返ってみることにします。

卒業後のこと

剣道部が強豪校に変身していた。
行きたかったが、ボコボコにされ、
福島に帰れないと困るのでガマン。

- もう70歳になってしまった！
- 皆さんには内緒でしたが、2013年から2019年まで6年間は新座で学生。

- 1977年 立教大学 経済学部経営学科 卒業
- 2017年 立教大学 現代心理学部心理学科 卒業（58歳で入学）
- 2019年 立教大学大学院 現代心理学研究科 臨床心理学専攻 修了

新幹線の始発で福島県郡山市から通学しました。

- 【資格】 臨床心理士 公認心理師 剣道教士七段（H10京都）
- 【心理支援】 短期大学学生相談・メンタルヘルス支援
精神科デパート、県職員への研修、適性診断
- 【会社】 まだ中小企業（運輸・倉庫）のおやじ（社長）現役

林もも子ゼミで。
合格祝い



こんな成績でした。

No	科目名	成績修得状況		年度
		単位	成績	
1	◆◆全カリ科目◆◆			
2	*総-立教, 領域別*			
3	経済学の基礎	2	S	2013
4	経営学入門	2	S	2013
5	経済学を読む	2	S	2013
6	会計学の基礎	2	S	2015
7	ジェンダーとキリスト教	2	S	2015
8	*総-主題別, スポ*			
9	朝鮮語圏の社会	2	A	2013
10	聖書と人間	2	A	2013
11	文学と人間	2	A	2013
12	栄養の科学	2	A	2014
13	立教建学の理念から考える人権	2	S	2014
14	スポーツスタディ3	2	S	2014
15	地球環境の未来	2	A	2015
16	美術の歴史	2	A	2015
17	ストレスマネジメント	2	A	2015
18	*必) 言語 A *			
19	英語ディスカッション1	1	S	2013
20	英語プレゼンテーション1	1	S	2013
21	英語eラーニング	1	S	2013
22	英語ディスカッション2	1	S	2013
23	英語プレゼンテーション2	1	A	2013
24	英語ライティング	1	A	2013

28	◆◆専門教育科目◆◆							
29	*必修科目*							
30	心理学概説1	2	B	2013	春学期	都築 晋史		
31	統計法1	2	S	2013	春学期	大久保 暢俊		
32	現代心理学入門	2	A	2013	春学期	大石 幸二		
33	心理学概説2	2	B	2013	秋学期	林 もも子		
34	統計法2	2	S	2013	秋学期	宮崎 弦太		
35	実験調査実習1	3	A	2014	春学期	日高 聡太		
36	心理学文献講読1	2	A	2014	春学期	池田 華子		
37	実験調査実習2	3	S	2014	秋学期	芳賀 繁		
38	心理学文献講読2	2	S	2014	秋学期	浅野 倫子		
39	卒業論文指導演習1	2	S	2016	春学期	林 もも子		
40	卒業論文指導演習2	2	S	2016	秋学期	林 もも子		
41	卒業論文	8	A	2016	秋学期他	大石 幸二		
42	*学部共通選択科目*							
43	養生論の思想	2	S	2014	春学			
44	哲学と心理学	2	A	2014	秋学			
45	精神分析の思想	2	A	2014	秋学			
46	認知神経科学の基礎	2	S	2014	秋学			
47	*学科選択科目A*							
48	心理学演習K1	2	S	2015	春学			
49	心理学演習K2	2	S	2015	秋学			
50	*学科選択科目B*							
51	認知心理学	2	S	2013	秋学			
52	発達心理学	2	A	2014	春学			
53	社会心理学	2	B	2014	春学			
54	産業心理学	2	A	2014	春学			
55	臨床心理学	2	A	2014	春学			
56	コミュニティ心理学	2	A	2015	春学			
57	*学科選択科目C*							
58	心理学研究法1	2	B	2015	春学			
59	心理学研究法2	2	S	2015	秋学			
60	心理学研究法3	2	S	2015	秋学			
61	*学科選択科目D*							
62	精神医学	2	S	2014	春学			
63	心理学法	2	S	2014	春学			

新座での6年間(58歳~64歳)は、剣道部時代の立教とはちょっと違った意味で刺激的だった。図書館は一日居ても飽きなかったなあ。我ながら、頑張った。

成績修得状況							
No	科目カバリング	科目名	単位	成績	年度	学期	担当教員
1		**大学院科目**					
2		*必修科目*					
3	CLP5110	臨床心理学特論1	2	A	2017	春学期	山中 淑江
4	CLP5110	臨床心理学実習2	2	A	2017	春学期	逸見 敏郎
5	CLP5110	臨床心理基礎実習1	1	A	2017	春学期	林 もも子
6	CLP5110	臨床心理学特論2	2	S	2017	秋学期	林 もも子
7	CLP5110	臨床心理面接特論1	2	A	2017	秋学期	松永 美希
8	CLP5110	臨床心理面接特論2	2	A	2017	秋学期	林 もも子
9	CLP5110	臨床心理学実習1	2	A	2017	秋学期	松永 美希
10	CLP5110	臨床心理基礎実習2	1	A	2017	秋学期	林 もも子
11	CLP5110	臨床心理実習1	1	A	2018	春学期	林 もも子
12	CLP6110	修士論文指導演習1	2	A	2018	春学期	林 もも子
13		*選択科目*					
14	CLP5220	心理統計法特論1	2	S	2017	春学期	中村 健太郎
15	CLP5320	発達心理学特論	2	S	2017	春学期	酒井 久実代
16	CLP5620	臨床心理学特殊研究4	2	S	2017	春学期	水野 修次郎
17	CLP5520	障害児(者)心理学特論	2	S	2017	秋学期	大石 幸二
18	CLP5620	コミュニティ・アプローチ特論	2	A	2017	秋学期	安田 みどり
19	CLP5520	社会病理学特論	2	S	2017	秋学期他	相良 翔
20	CLP5520	精神医学特論	2	S	2017	秋学期他	穴水 幸子
21		**論文**					
22		*修士論文*					
23	CLP6110	修士論文	0	履	2018	その他	林 もも子

大学院の修了式

2019年



ここです

同期の仲間

男子5名
女子8名

計13名



映画の心理学者にあこがれて

マット・
デイモン



ロビン・
ウィリアムズ

グッド*ウィル*ハンティング 旅立ち
GOOD WILL HUNTING

東日本大震災の後、こんな居場所もありかなと。



最近の写真と仲間たち



30年ぶり同期の宮崎と。
兵庫から東北旅行の途中、福島
に立ち寄ってくれた。お互い
「じじい」になったなあ。
2023.7.13

東京で久々の同窓会。宮崎、篠田、金井、なぜか
一期下の小島君も。篠田、小島は警視庁OBつながり。
金井さんは心理学科卒で現役。臨床心理士、
公認心理師であり、私の先生でもある。
残念ながら参加できなかった



当時を振り返る 剣道部へは2年から

入学当初、白河高校剣道部主将、3段、もちろん剣道部へ入部しようと勧誘所に出向くも不在。近くにゴルフ部の勧誘、軟弱なオレは、「これからは何かと付き合いでゴルフを覚えておくのも悪くない」とイーグル・ゴルフクラブに入部と相成る。しかし、楽勝と思われたこの同好会は、ほぼ体育会系であった。1年間、みっちり鍛えられ、何とか80台でラウンドできるようになるも「どうせなら体育会がいいよな」と2年次に剣道部の門をたたくのである。その時、白河高校の同期副将の清水尋志が浪人だったため、1年次で入部、磐城高校で同期、佐藤光伸も1年次で入部した。学年は1年上だが、新入部員と同じ扱い、微妙な立ち位置だった。清水は1年新人戦出場後に退部、佐藤はその後、主将として、あの小さな体から繰り出す面を武器に活躍した。当時の4年生には、青柳、片桐、坂田、加藤という空恐ろしい諸先輩。3年生には、池添、田中、柳沢という、これまた凄まじい足さばき、剣さばきの先輩方。田舎剣士のオレは、全く歯が立たず、石井コーチにはかすりもしなかった記憶がある。

現役時代 歴代最弱と言われた代だが。

伝説の4年矢作先輩時の1年は4人（宮崎、佐々木、土方、金井）で、オレが入部する前に屋代、別所、篠田と女子1人が退部している。2年次、オレと熊谷女子の2人（富田、小林、いずれも初心者）が入部し、七人となる。主だった戦歴も無く、目立たない代だったと思う。しかし、人のいい、やけに明るい 宮崎、いつも渋いが正論を語る佐々木、思考が読めない土佐の土方、そして陰のリーダー女子3人組は、貴重な、つなぎ役、緩衝材的な代だったのであるまいか、そう思いたい。



金井、土方、屋代

塩山、打木道場、
自然館にて
35歳ころ？



塩山、打木道場（自然館）



宮崎は兵庫からオレは福島から、同期らと会う。年1回は自然館での稽古、塩山温泉そして城太郎先生、奥様との語らい、何年続いたろうか、奥様は帰りに必ず美味しいおにぎりを持たしてくれた。嶋田先輩、法月先輩、柳沢先輩、高田先輩との稽古も懐かしい。篠田とはこの自然館で稽古をした。切れ味の鋭い面をもつ男、宮崎とともに教士七段である。



福島の夏合宿 昭和62年～平成12年頃？

それは、あの名マネ、榎本秀樹君（H1年卒）からの半ば強引な依頼から始まった。
（城太郎先生からです、には弱い）母畑温泉、甲子温泉の手配や地元の先生方、
日大工学部剣道部との稽古、練習試合の調整など忙しかったが、生きのいい現役学生
やOB・OG、先生方との稽古、いやいや一時でも学生時代に戻った瞬間を味わいた
かったのかも。

地元でお世話に
なった榎田先生

白河支部長、
望月先生、
安房高出身、
嶋田先輩の
先輩。
嶋田先輩は
ラーメン研究
でよく白河に
来られていた。



さいごに

こうして当時を振り返ってみると、忘れかけていたことがあることに気付いた。それは、「オレがどう生きるかを決めていたのは、師範、部長、先輩、後輩、そして同期との出会いではなかったか」ということである。今、記念誌の名簿を見ている、S3年卒から掲載され、S50年卒、S51年卒の先輩たち1人ひとりの顔が浮かんでくる。いつも励ましてくれたり、可愛がって？もらった。S53年卒、S54年卒、S55年卒（4年時の1年、石川総監督の代）の後輩たちも強い代だった。まとまりがあって、容赦ない、それでいて憎めない奴らであった。その後、S62年卒の土屋、市川君あたりから、夏合宿で出会う面々となる。



H12年卒の頃までの、数十年にわたる現役学生たちとの稽古や語らいは貴重な財産である。最近はSNSなどという身近で便利なツールがあり、時折LINEで石井先輩から、なにやら怪しい爆笑シルバー川柳などが送られてくるのも楽しい。また皆さんと繋がればと思う。

最後の最後に、この機会をお借りしまして、本当に良き出会いを有難うございました！